

◇ 第3章 ◇

計画の内容

基本目標Ⅰ ジェンダー平等実現に向けての意識づくりと教育の推進

【現状と課題】

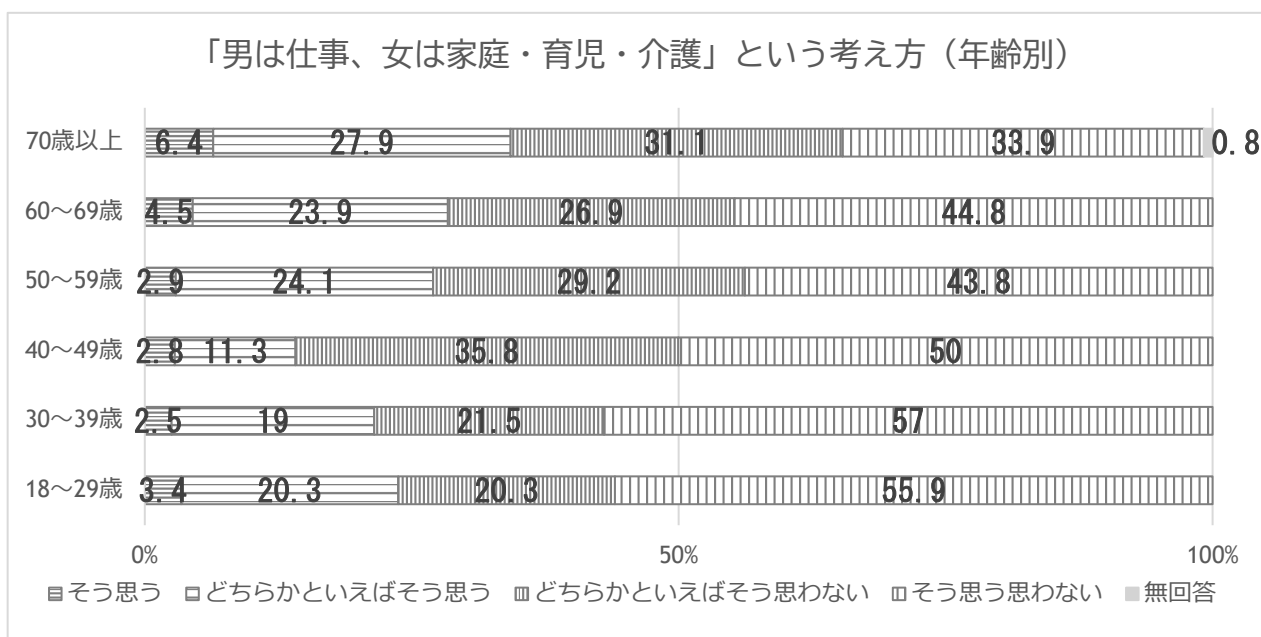
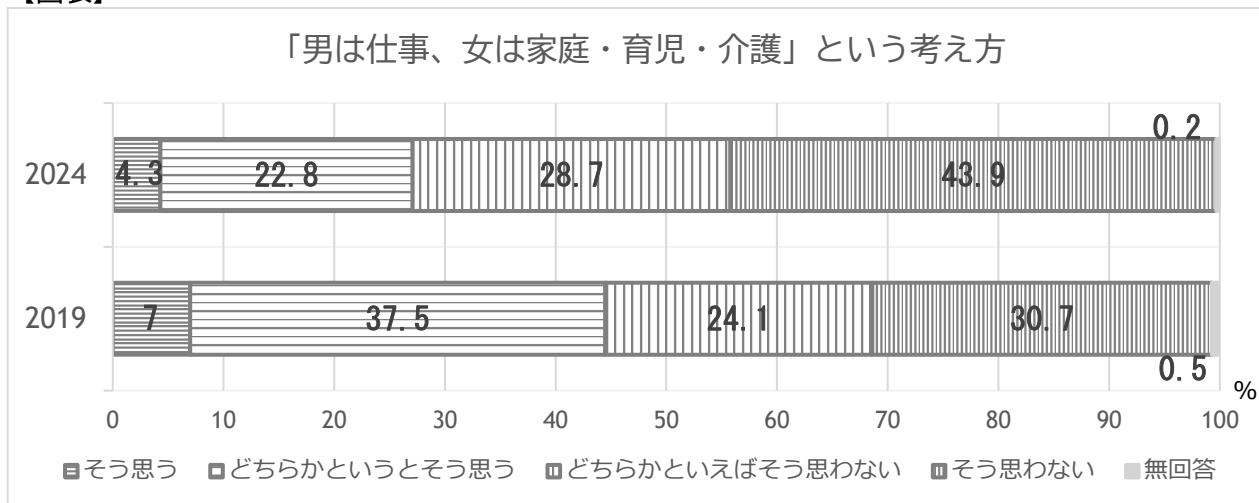
「男性は仕事、女性は家庭・育児・介護」という考え方に賛成する人の割合は、全体的に減ってきています。

しかし、年代によって意識に違いがあり、特に 40 代ではこの考え方に賛成する人が最も少なくなっている一方で、50 代以上では 3 割程度、30 代以下でも 2 割程度の人が賛成しています。

誰もが自分らしく生きられる社会にするために、性別による役割分担の意識を変えていくことが大切であり、取組を続けていく必要があります。

このことから、ジェンダー平等に関する講座や広報等を通した情報を発信していくと共に、子どもの頃からジェンダー平等について考えるきっかけをつくるために、保育・教育機関等と連携した教育の取組を充実させ、また、幅広い層に向けた生涯学習など、年齢を問わず誰もが学び続けられる機会を構築します。

【図表】



「伊賀市男女共同参画に関する意識調査（令和6年度）」

ジェンダー平等への意識づくり

具体的施策1 ジェンダー平等の意義や目的のさらなる共有

事業名	法律等についての学習機会の提供
事業概要	国、県における男女共同参画に関わる法律・条例や「伊賀市男女共同参画都市宣言」「伊賀市男女共同参画推進条例」などについての意義・目的の共有に努めます。

具体的施策2 地域の慣習や社会通念の見直し

事業名	地域団体等に対する慣習等の見直しの働きかけ
事業概要	人権問題地区別懇談会や研修等を通して、性別による固定的役割分担意識など、地域における慣習・社会通念の見直しについての働きかけを行います。

具体的施策3 多様性を尊重する広報・啓発

事業名	男女共同参画センター情報紙の発行
事業概要	市民ボランティアと共に、情報紙「きらきら」を企画・制作し、ジェンダー平等に関する情報を市内各所に配布します。
事業名	情報の理解・判断力を高める講座の開催
事業概要	様々なメディアから受け取る情報を、ジェンダー平等の視点で読み解く力を身に付ける講座を開催します。
事業名	市広報紙における表現の点検
事業概要	ジェンダー平等の視点に立って、市広報紙の記事内容を点検します。

○市民の役割

ジェンダー平等に関する知識を深めましょう。家庭内でも性別にとらわれない家事や育児、介護の分担を話し合い、性別に基づく固定観念を身近なところから変えていきましょう。

○事業所等の役割

性別に関わらず能力で公正に評価する人事制度の導入や、柔軟な働き方などを推進し、従業員一人ひとりが働きやすい職場づくりに努めましょう。

○地域の役割

地域のイベントや集会、公共スペースを活用してジェンダー平等に関する情報を共有し、住民同士の意識向上を図りましょう。

保育・学校教育・生涯学習でのジェンダー平等の推進

具体的施策4 健やかな成長のためのジェンダー視点に立った教育実践

事業名	ジェンダー平等の保育・教育の推進と研修の充実
事業概要	すべての保育所（園）・幼稚園・こども園・学校でジェンダー平等の保育・教育を実践するために、職員研修の充実と意識向上を図り、指導方法等の研究を進めます。
事業名	青少年健全育成活動の推進
事業概要	ジェンダー平等の視点で、青少年の健全育成を進めるための取組を推進します。

具体的施策5 保育所（園）・幼稚園・こども園・学校生活を通したジェンダー平等の推進

事業名	ジェンダー平等社会を目指した教育の推進
事業概要	保育所（園）・幼稚園・こども園・学校で、ジェンダー平等の保育・教育を実践します。
事業名	職場体験、ボランティア等の体験活動の充実
事業概要	すべての学校で、子どもたちが自己の性別にとらわれず自由に職業や生き方を選べるキャリア教育を推進します。
事業名	学校生活の役割におけるジェンダー平等の浸透
事業概要	すべての学校で、清掃や給食当番、委員会活動などあらゆる場面を通して、性別を問わず協力しあい、自律的に行動する態度を育みます。
事業名	職員の校務分担における男女共同参画の推進
事業概要	すべての学校で、教職員の性別にとらわれず、個々の適性に応じた校務分掌配置を推進します。
事業名	女性教員の管理職登用支援
事業概要	教育現場における女性教員のリーダーシップを育むため、管理職へのキャリアを積極的に支援します。

具体的施策6 多様性を尊重する社会を育む市民の学習機会提供

事業名	講座等を通じたジェンダー平等の視点の学習
事業概要	人権問題地区別懇談会や生涯学習推進事業等において、ジェンダー平等をテーマに取り上げ学習を進めます。また、男女共同参画フォーラムや講座・ワークショップを開催し、市民の学習機会を提供します。
事業名	サークル活動を通じた男女共同参画の促進
事業概要	生涯学習サークル活動団体等に対して、ジェンダー平等について知識を広げる機会をつくれます。 また、性別にとらわれず誰もが希望するサークルに参加できるよう推進します。

具体的施策7 多様な性の理解促進のための情報の提供

事業名	ジェンダー平等や多様な性のあり方に関する情報の収集と提供
事業概要	国・県・関係機関からのジェンダー平等や多様な性のあり方に関する広報紙・情報紙等を広く提供します。
事業名	ジェンダー平等や多様な性のあり方に関する図書等の充実
事業概要	ジェンダー平等や多様な性のあり方に関する図書やDVDなどを充実させ、市民が利用しやすい環境を整えます。

○市民の役割

家庭での子育てや身近な人間関係において、性別にとらわれない言動を心がけましょう。また、学習機会に積極的に参加したり、子どもたちが多様な価値観に触れられるようサポートすることで、次世代を育む土壌を築いていきましょう。

○事業所等の役割

性別に関係なく誰もが能力を発揮できるよう、ジェンダー平等に関する市の取組に参加したり、従業員への啓発活動を行いましょう。

○地域の役割

地域住民や保育・教育関係者とのネットワークを築き、ジェンダー平等の教育実践を支援する体制を整えたり、学ぶ機会を多世代に提供しましょう。

基本目標Ⅱ あらゆる分野でのジェンダー平等の推進

【現状と課題】

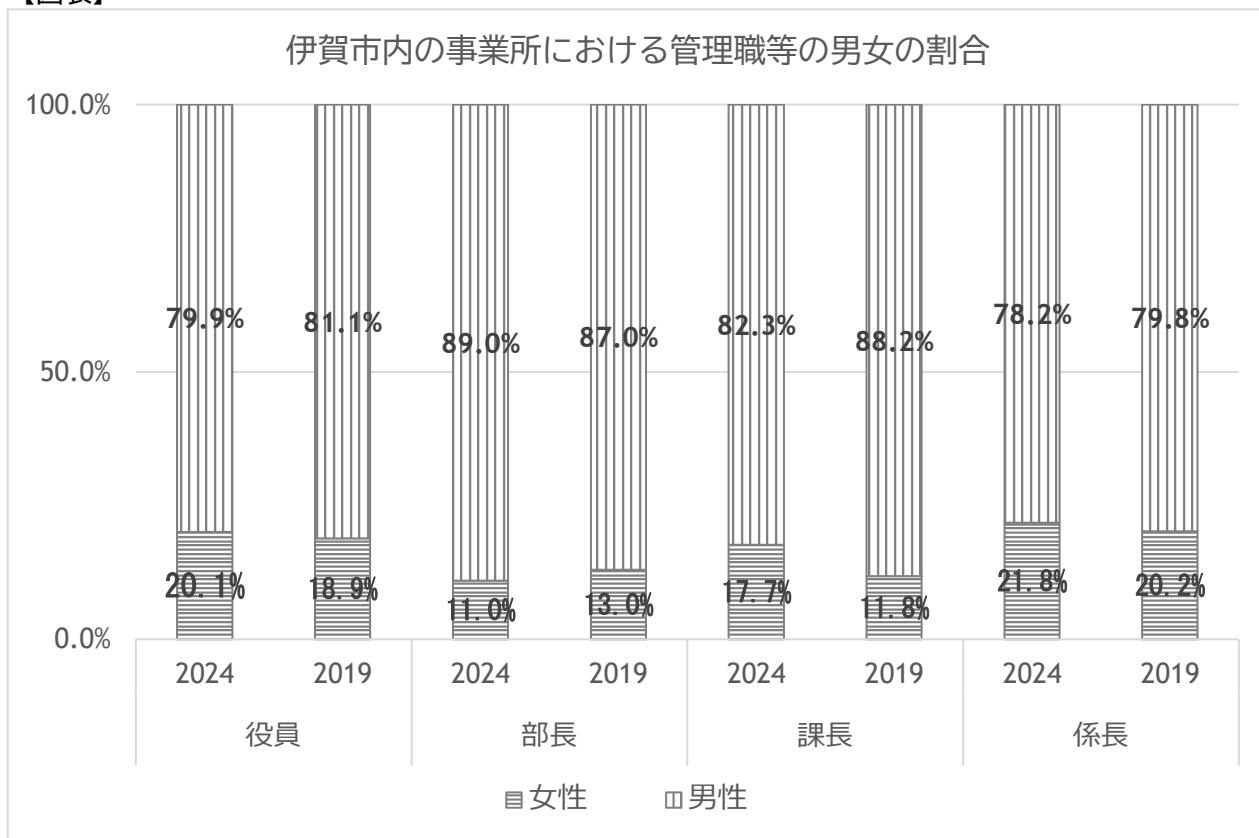
伊賀市の市議会議員の内、女性が占める割合は 36.4%と全国でも上位にあります。一方で、住民自治協議会では 278 組織の内、女性の会長は 4 名に留まっています。また、伊賀市内の事業所における管理職等の役職についている女性は、若干増加する傾向にありますが、概ね 2 割程度となっています。

夫婦間での家庭内の役割分担は、前回調査より「夫婦で同じくらい」が 2～5 ポイント程度増加しているものの、まだまだ偏りが大きい状況にあります。

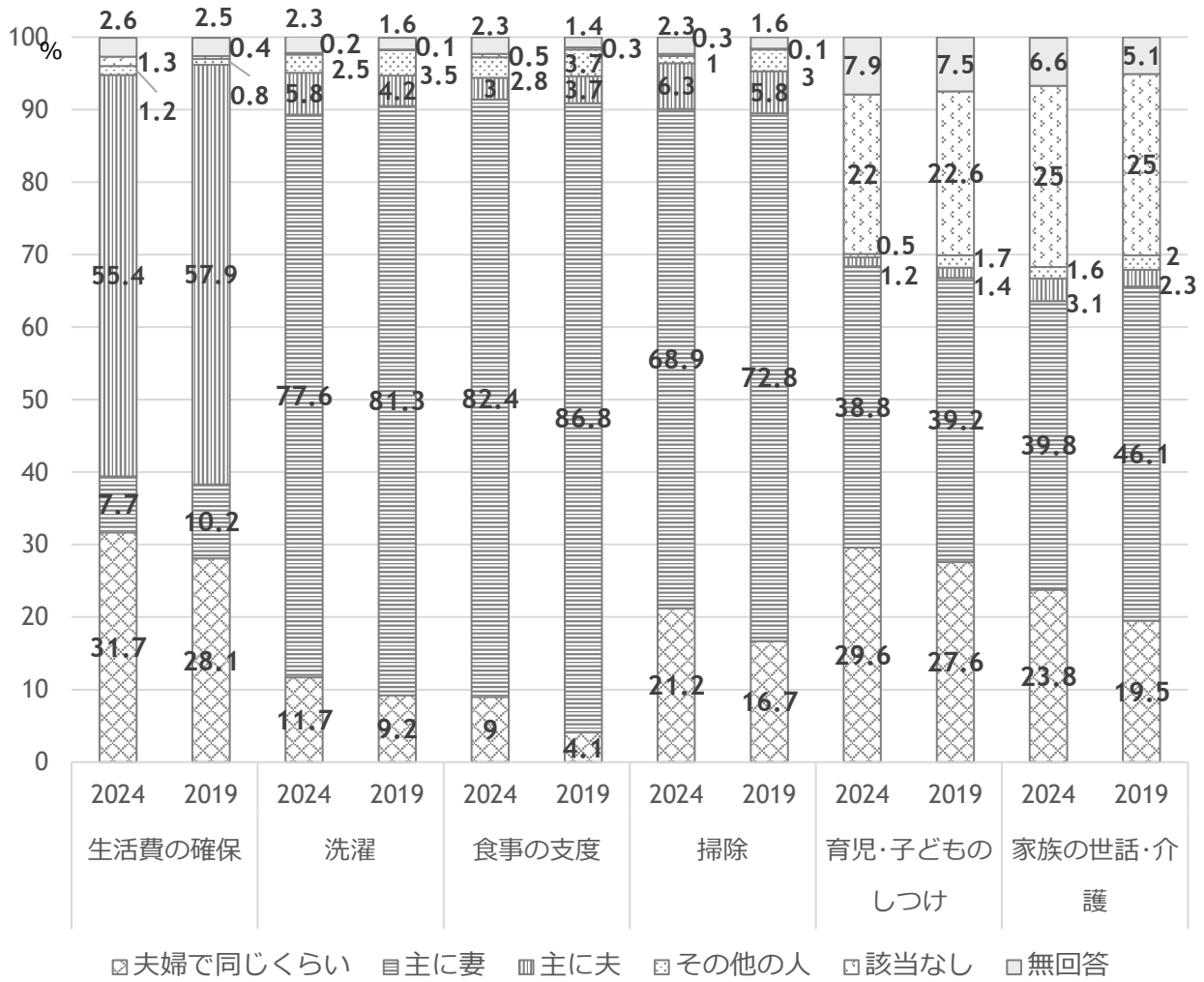
これらの現状を踏まえ、社会のあらゆる場面でのジェンダーギャップを解消するため、意思決定機関への女性登用をさらに促進し、多様な視点を政策に取り入れていきます。

また、職場や地域社会、家庭など、暮らしの中のあらゆる場面でジェンダーギャップの解消を目指し、雇用環境における機会均等の確保や、地域活動での固定的役割分担意識の解消、ワークライフバランスの促進による家庭内役割分担の偏りの解消などに取り組み、すべての人が自分らしい生き方や活躍を実現できる伊賀市を目指します。

【図表】



夫婦間での家庭内の役割



「伊賀市男女共同参画に関する意識調査（令和6年度）」

政策・方針決定過程への女性の参画拡大

具体的施策8 政策・方針決定の場への女性の参画拡大

事業名	企業に対する女性登用の情報提供と働きかけ
事業概要	企業が女性をさらに積極的に登用できるよう、企業訪問や、県・関係団体と連携し、女性の活躍推進事例に関する情報提供と登用への働きかけを行います。
事業名	自治会等地域での女性参画への働きかけ
事業概要	住民自治協議会や自治会などに対し、地域社会における女性の意思決定の場への参加を働きかけます。

具体的施策9 市における女性登用の推進

事業名	審議会等委員の女性登用の拡大
事業概要	審議会等への推薦団体に対し、女性登用の重要性を周知し意識向上を図ります。また、審議会等の状況に応じて、人材バンクの登録者活用や関係団体への協力要請などを通じ、女性の登用を促します。
事業名	市職員の管理職への女性登用の推進
事業概要	働き方に関する個人の価値観や意向希望を尊重し、能力と適正による登用を基本として、女性職員の管理職への登用が進むようキャリア形成や能力開発の支援に取り組みます。

○市民の役割

ジェンダー平等への理解を深め、地域や自治会活動で女性の意見が反映されるよう、協力しあいましょう。

○事業所等の役割

性別に関わらず柔軟な働き方を導入し、女性が働きやすく管理職として成長できる環境を整備しましょう。

○地域の役割

自治会や住民自治協議会などで研修や話し合いを行い、女性役員の登用を促すとともに、女性が地域の政策や方針を決める場に積極的に参加できる環境や意識づくりを進めましょう。

働く場でのジェンダー平等の推進

具体的施策 10 働く場での男女の平等な機会と待遇の確保

事業名	雇用に関する関係法令の周知
事業概要	募集・採用・配置・昇進等に関して、性別による格差が生じないように、事業所への関係法令の周知徹底に努めます。
事業名	労働相談の充実
事業概要	関係機関と連携し、就労形態・労働条件等の労働問題の全般的な事項について、相談業務の充実を図ることで女性就業の支援に努めます。
事業名	働く女性の妊娠・出産に関わる保護等健康管理の啓発
事業概要	妊産婦に対し、専門スタッフによる就労状況の相談や各種支援制度の情報提供を行います。
事業名	LGBTQ+当事者等の労働環境における取組の推進
事業概要	企業・事業所等において、LGBTQ+当事者が自分らしく就労できる環境整備を進めるための働きかけを行います。

具体的施策 11 農林業・自営業などでの女性活躍の促進

事業名	認定農業者制度、家族経営協定活用等の促進
事業概要	農業や自営業などの家族経営において、性別によらず家族が協力し、お互いを理解し合えるよう、「家族経営協定」などのしくみの活用を促します。 また、「伊賀農業女性ネットワーク」などを通じて、女性の認定農業者をはじめ、農業に意欲のある女性の活動を積極的にサポートします。
事業名	自営業に従事する女性への支援
事業概要	商工会や商工会議所と連携し、自営業者が性別によらず活躍できるよう、講座や相談会の情報を発信し支援します。

具体的施策 12 女性の就職支援

事業名	再就職等への情報提供
事業概要	県や関係機関と連携して、再就職に関する相談や、教育訓練に関する情報提供を行います。
事業名	再就職等への支援
事業概要	就労が可能でありながら就職が難しい女性に対して、就職相談を行います。ハローワークと連携し、個別の状況に応じた具体的な就職先の紹介や、地域の企業とのマッチングなどの支援を行います。

具体的施策 13 行政・企業における多様な働き方の推進

事業名	放課後児童クラブの取組
事業概要	放課後児童クラブの充実等、仕事と子育ての両立を支援します。
事業名	事業者に対する両立支援の働きかけ
事業概要	事業者に対し、仕事と家庭の両立支援に係る制度の定着及び利用促進を、企業訪問やセミナー開催により働きかけます。 また、働き方改革に関する講座を開催します。

○市民の役割

性別や性的指向にかかわらず、誰もが働きやすい職場環境になるように取り組みましょう。また、育児や介護は性別を問わず分担するという意識を持ち、実践していきましょう。

○事業所等の役割

採用から昇進まで性別による偏りをなくし、柔軟な働き方や育児・介護休業制度を導入・利用促進することで、従業員が仕事と家庭を両立できる環境を整えましょう。また、LGBTQ+への理解を深めましょう。

○地域の役割

地域イベントや広報を通じて、ジェンダー平等やLGBTQ+への理解を広め、働きやすい環境づくり、農業や自営業の女性の活躍の場を地域全体で支援しましょう。

地域社会でのジェンダー平等の推進

具体的施策 14 社会・地域活動でのジェンダー平等の意識づくり

事業名	住民自治協議会等における男女共同参画の推進
事業概要	住民自治協議会や自治会などに対し、女性が積極的に地域活動に参加できるよう、研修会や講座などの情報提供を行います。
事業名	NPO団体等との協働体制の確立
事業概要	男女共同参画ネットワーク会議会員や、市内で活躍するNPO団体等との協働を図ります。

具体的施策 15 女性のエンパワメント

事業名	伊賀市男女共同参画ネットワーク会議の充実
事業概要	ネットワーク会議会員と連携し、フォーラムの実施や研修等の開催により意識づくりを行います。
事業名	人材バンクの充実と活用
事業概要	様々な能力や資格等を持つ人材を登録した人材バンクについて、より広い分野からの登録者が増えるよう促すとともに、その人材を各分野で活用できるよう支援します。
事業名	起業を支援する情報提供及び必要な知識等の獲得機会の提供
事業概要	県などの関係機関と連携し、起業を志す女性に対して、起業に関する知識等を習得できる講座等の学習機会の提供を行うことにより支援を行います。
事業名	女性の能力向上・スキルアップのための支援
事業概要	女性が能力を高め、キャリアを築けるよう様々な講座を通じて支援します。 また、生理用品配布による女性のエンパワメント向上と生理に対する社会の理解を広める啓発活動を行います。
事業名	政治分野における男女共同参画推進法についての啓発
事業概要	女性議員の活動を分かりやすく紹介し、市民に女性の政治分野への参加をより身近に感じてもらうことで、関心を高めることを目指します。

具体的施策 16 ジェンダー平等を進める担い手の支援

事業名	ジェンダー平等を進める指導者の育成とスキルアップのための支援
事業概要	ジェンダー平等社会の実現を目指す担い手となるリーダーを育てるための講座を開催し、スキルアップを支援します。

○市民の役割

地域活動へ積極的に参加し、男女が共に意思決定の場に関わることへの理解を深め、協力しましょう。また、多様な視点を持つリーダーの育成に協力し、ジェンダー平等な社会づくりに貢献しましょう。

○事業所等の役割

女性従業員が能力を伸ばせるよう、研修や資格取得を支援しましょう。また、地域活動への参加を促し、ジェンダー平等の地域社会へ貢献しましょう。

○地域の役割

地域でジェンダー平等を推進するリーダーを育成する講座を開催し、地域全体でのジェンダー平等の推進をサポートしましょう。

家庭生活でのジェンダー平等の推進

具体的施策 17 ライフイベントにおける公平な役割分担の推進

事業名	家事・介護におけるジェンダー平等の意識づくり
事業概要	性別に関わらず家事や介護をともに担うことができるよう、教室の開催や広報紙などで意識づくりを行います。
事業名	家庭教育を通じたジェンダー平等の意識づくり
事業概要	学校・幼稚園・保育所（園）・こども園での行事や学習会への保護者の参加を呼びかけ、子育ては男女が共同で行うという意識を広め、父親が育児に主体的に関われるよう支援します。
事業名	家庭生活でのジェンダー平等の意識づくりの支援
事業概要	講座等を通じて市民の家庭生活でのジェンダー平等の意識づくりを支援します。

具体的施策 18 男性の家庭生活参画推進

事業名	男性の育児参加への意識づくり
事業概要	男性向けの育児講座などを開催し、知識を深める機会を提供することで、子育ては男女が共同で行うという意識づくりを進めます。
事業名	男性の家事自立への働きかけ
事業概要	男性が生活面で自立ができるよう、講座や情報誌などを通して支援します。

具体的施策 19 ワークライフバランス実現のための子育て・介護支援の充実

事業名	子育て相談・支援体制の充実
事業概要	伊賀市子ども計画に基づき、安心して子育てができるよう相談・支援体制の充実を図ります。また、ひとり親家庭等の経済的自立の支援に努めます。
事業名	地域支援の充実
事業概要	伊賀市高齢者福祉計画に基づき、高齢者が安心して地域で住み続けられるよう、地域支援体制の充実に努めます。
事業名	障がい者福祉サービスの充実
事業概要	伊賀市障がい福祉計画及び伊賀市障がい者福祉計画の進捗状況の確認や評価を行い、障がい者福祉サービスを充実させます。
事業名	高齢者相談窓口の充実
事業概要	地域包括支援センターを中心とした高齢者相談窓口の充実及び支援体制の強化を図ります。

○市民の役割

家庭生活におけるジェンダー平等を推進するために、家事や育児、介護のスキルや知識を習得し、家族で役割分担について話し合い、性別に関わらず家事や介護を分担することで、互いに協力し尊重し合う関係を築きましょう。

○事業所等の役割

企業は、長時間労働を是正し、社員が仕事と家庭を両立できるよう支援することで、性別に関係なく家事や育児、介護に積極的に関わられるよう多様な働き方を導入し、社員の柔軟な働き方を尊重しましょう。

○地域の役割

地域で子育てや介護の講座を開催し、男女が協力して家事や育児を分担する意識を育てるとともに、困っている人を助け合う仕組みも強化しましょう。

基本目標Ⅲ 個人の尊厳が守られ、安心して暮らせる社会の実現

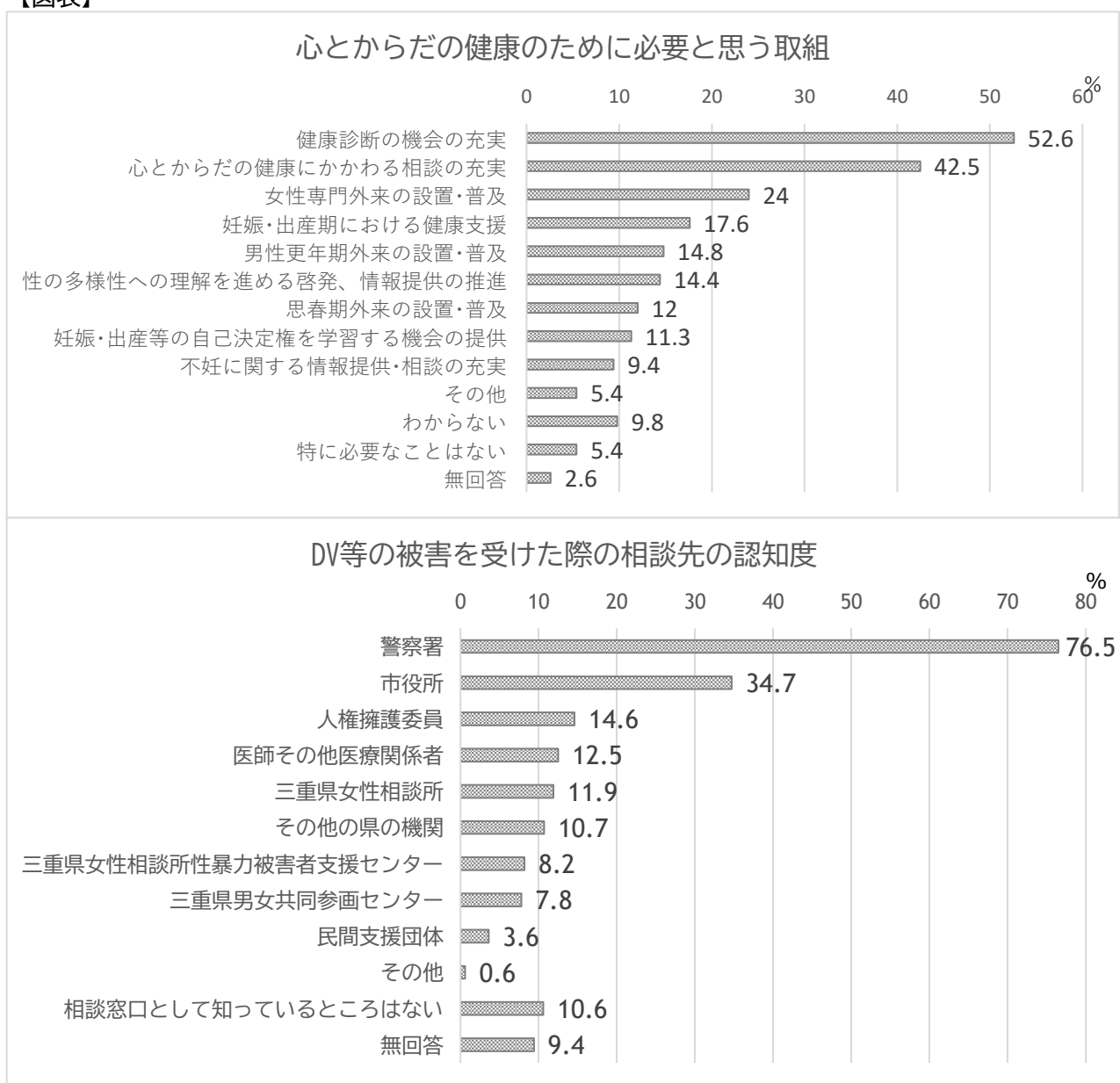
【現状と課題】

伊賀市では、8割強の市民が健康診断を受診している一方で、診断や相談の機会の充実が多く求められています。

DV（ドメスティック・バイオレンス）や様々なハラスメントの内容については、概ね8割の市民に認知されていますが、約1割の市民が過去、もしくは現在もDVの被害を受けています。また、相談先を知らない市民が約1割、警察署や市役所を除く、相談先の認知度も約1割に留まっています。

これらのことから、さらに気軽に相談できる機会を増やしていくことが求められています。また、DVやハラスメントの被害を受けている人を含め広く情報を提供するとともに、誰もが安心して暮らせるよう、DVやハラスメントの根絶を目指して、心身の健康を支える相談体制や学習機会、啓発の充実を図り、一人ひとりが自分らしく生きられる社会を作ります。

【図表】



「伊賀市男女共同参画に関する意識調査（令和6年度）」

あらゆる暴力の根絶

具体的施策 20 暴力を許さない社会への意識啓発

事業名	女性への暴力に対する社会的認識の浸透
事業概要	DVや性犯罪など、女性に対するあらゆる暴力を人権侵害と捉え、暴力が起こる社会的背景への理解を深めてもらうため、リーフレットの配布やパネル展を通じて啓発活動を行います。
事業名	DV防止法、ストーカー規制法等の学習機会の提供
事業概要	DV防止法やストーカー規制法などの法的知識を学ぶ機会を提供することで、被害者が早期に被害を認識し、適切な支援につながる仕組みを作ります。
事業名	加害者にならないための啓発
事業概要	NPO団体及び教育現場との協働による、デートDVをはじめとした加害者にならないための啓発を図ります。
事業名	性犯罪、売買春、ストーカー等についての学習機会の提供と啓発
事業概要	すべての中学校で、性犯罪、売買春、ストーカー等についての学習会・研修を行います。
事業名	地域の犯罪防止に配慮した環境の取組
事業概要	公共施設や不特定多数の人が利用する施設のパトロールを実施し、性犯罪につながる恐れのある掲示物や差別落書きの早期発見、人権侵害の未然防止に努めます。

具体的施策 21 DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者に対する相談の充実と支援

事業名	相談体制の充実
事業概要	心のケアに配慮し、電話や面接による相談を気軽にできる体制を充実します。
事業名	関係機関と連携した具体的支援の充実
事業概要	各関係機関と連携して、緊急一時保護や救援活動などの支援を行います。
事業名	窓口対応における被害者保護の徹底
事業概要	DV、ストーカー等の被害者保護のための住民基本台帳事務等における支援措置など窓口対応について、職員間の認識を共有し、保護の徹底を図ります。

具体的施策 22 ハラスメント防止の取組

事業名	ハラスメント防止への啓発
事業概要	様々なハラスメントの防止に向けた啓発に努めます。 また各種ハラスメントに対する認識を深め、防止するための研修を充実します。
事業名	ハラスメント対応体制の確立
事業概要	職場や学校におけるあらゆるハラスメントの防止を目指し、相談窓口を周知し、担当者や管理職への研修を強化することで、適切な対応体制を整えます。

○市民の役割

被害者も加害者も生まない社会づくりに貢献しましょう。

DVやハラスメントについて積極的に学び、地域全体で互いを尊重し合う関係を築いていきましょう。

○事業所等の役割

職場内ハラスメントを根絶するため、従業員向けの相談窓口を明確にし、加害者・被害者双方のサポート体制を充実させましょう。また、研修会を実施するなどハラスメントへの理解を深め、全従業員が互いに尊重し合える風土を醸成しましょう。

○地域の役割

地域イベントや広報で暴力・ハラスメント防止の意識を高めるとともに、地域でのパトロールを実施し、性犯罪や人権侵害につながる行為を未然に防ぐための環境整備を行いましょう。

生涯を通じた心身の健康づくり

具体的施策 23 リプロダクティブ・ヘルス／ライツの啓発

事業名	リプロダクティブ・ヘルス／ライツの浸透
事業概要	リプロダクティブ・ヘルス／ライツについての情報提供・啓発を進めます。 学校においては、一人ひとりかけがえのない存在であるという観点の「生命の誕生」「生命の尊重」の学習を進めます。

具体的施策 24 性の多様性に対する理解を進める取組、情報提供の推進

事業名	多様な性的指向・性自認への理解促進と支援
事業概要	あらゆる分野における性の多様性に関する教育・啓発を進めます。
事業名	性の多様性を認め合う社会を実現するための条例制定に向けた検討協議の実施
事業概要	「(仮称)性の多様性を認め合う社会を実現するための条例」の制定に向け、検討協議を進めます。

具体的施策 25 男女の性差に応じた医療・相談の充実

事業名	専門外来の情報提供
事業概要	市内及び近隣の医療機関の専門外来についての情報提供を行います。
事業名	こころの健康づくりに関する啓発及び支援体制の整備
事業概要	こころの健康づくりの重要性を理解し、推進していくための機会を提供します。 また、専門機関と連携し、相談窓口を設置するなど支援体制の整備を推進します。

・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ

リプロダクティブ・ヘルス／ライツは、性と生殖に関する健康と権利を指します。具体的には、安全な出産、避妊、性感染症の予防と治療へのアクセス、自分の意思で妊娠や出産を決定する権利などが含まれます。これにより、個人が健康で自立した生活を送ることが可能となります。特に女性の権利として重要視され、ジェンダー平等の実現には不可欠です。

具体的施策 26 思春期・更年期の健康支援、母子保健の充実

事業名	学校における健康教育の充実
事業概要	すべての学校で、思春期におけるからだと心の健康問題に対応する健康教育を行います。
事業名	ライフステージに応じた健康診断と健康相談の充実
事業概要	妊娠・出産期、更年期など、それぞれのライフステージを健やかにすごすための健康診断、健康相談を充実させます。
事業名	妊娠・出産期に関する男性の理解の促進
事業概要	男性が妊娠・出産・育児について深く理解し、男性が主体的に育児へ参加することを支援します。
事業名	発達段階に応じた性教育の実施
事業概要	すべての学校において、発達段階に応じた年間指導計画を作成し、性教育を推進します。
事業名	性教育教材、カリキュラムの研究
事業概要	すべての学校において、児童生徒の自己肯定感の醸成と発達段階に応じた性の理解を促す教材、カリキュラムの研究を進めます。
事業名	関係機関と連携した性教育の推進
事業概要	医師会等の関係機関と連携して、性感染症や心の問題に対する正しい理解の浸透を図ります。

○市民の役割

自身の心身の健康について学び続け、健康診断を定期的に受診するなど、主体的に健康管理に取り組みましょう。また、多様な性のあり方や生命の尊厳について学び、家庭内や身近な人との対話を通じて、お互いを尊重し合う関係性を築いていきましょう。

○事業所等の役割

従業員が心身ともに健康で働ける職場環境を整えましょう。また、妊娠や育児、介護等をサポートする制度を周知・活用し、性別に関わらず育児や介護等に参加する風土を作りましょう。性別や性的指向に関わらず、すべての従業員が安心して働ける環境を作りましょう。

○地域の役割

地域でリプロダクティブ・ヘルス/ライツや性の多様性など健康づくりに関する意識啓発を行い、住民の理解を促進しましょう。

様々な困難な問題への支援

具体的施策 27 様々な困難をかかえる人々への対応

事業名	人権相談の充実
事業概要	困難をかかえる人々に対して、関係機関と連携し、人権尊重の観点に立った相談や支援を行います。

具体的施策 28 困難な問題をかかえる女性への相談・支援の充実

事業名	様々な困難な問題をかかえる女性に対する各種支援
事業概要	女性の困難な問題に対し、女性相談や法律相談、各関係機関との連携など多角的な支援を行います。

具体的施策 29 地域防災への女性参画の拡大

事業名	多様な視点に配慮した防災対策の周知
事業概要	災害発生時に市民全員が安全に安心して避難できる防災対策の推進に努めます。
事業名	ジェンダーの視点を取り入れた防災意識の啓発
事業概要	ジェンダーの視点からの防災対策を推進するための講座や啓発を行います。

○市民の役割

身近な問題に目を向け、困っている人がいたら声をかけたり、相談窓口を紹介しましょう。また、防災訓練や啓発講座に積極的に参加し、ジェンダーの視点から地域で何ができるかを考えていきましょう。

○事業所等の役割

相談窓口の設置や専門機関への取り次ぎ等、従業員が性別を問わず安心して働ける環境を作りましょう。
また、災害時には、従業員の安全確保及び、地域住民と協力し合える体制を整えましょう。

○地域の役割

地域内の関係機関と連携し、困難を抱える人々に対する相談や支援を強化・サポートしましょう。
また、ジェンダーの視点を取り入れた防災訓練や啓発活動を進めましょう。